

2022年度 群馬パース大学 SD 活動報告書

本学 SD 委員会では毎年度 4 月の会議で年間計画を策定し、年間計画に沿って活動を実施している。2022 年度は以下のとおり活動を行った。

I. 教職員 SD 研修

教職員 SD 研修では、全教職員を対象に「コミュニケーション能力の向上」を目的とした研修を行った。講師は臨床心理士である本学教養部 榎本 光邦 准教授が務めた。本研修では「日常生活が少しだけ楽になるコミュニケーションのコツ」をテーマに、本学での学生相談の傾向やコミュニケーションのテクニックなどについて講演が行われた。業務を円滑に進めていく方法を、コミュニケーションの観点で考えていく機会となった。

<研修の様子>



II. 事務職員研修

事務職員研修では、全事務職員および教員希望者を対象に「〈大学に関する法令〉と〈学校会計〉」に関する研修を行った。講師は本学事務局 企画部企画課 綿貫 佳美 課長、財務部会計課 岡田 睦 課長がそれぞれ務めた。本研修は「大学に関する法令や学校会計についての知識を修得することで、大学職員としての質を高めるとともに、日常業務に紐づく法令や本学の現状を理解する」ことを目的として行われた。大学職員として、基礎的な共通知識を持ち、業務を行うことの必要性を認識する機会となった。

III. 教職員研修等の情報管理

学内で実施される教職員対象の研修会等の情報管理を目的として、各委員会等に対し、「学内研修・講習会等に関する調査」を実施し、調査の結果を「群馬パース大学教職員向け学内研修会等一覧」として作成した。作成した一覧は、全教職員に情報共有することを目的に、学内のグループウェアにアップロードし、公開した。

IV. 基盤整備（経年的評価）

SD 委員会では学内で行われる研修をその実施目的に応じて、「基盤研修」「管理研修」「発展研修」「職域別研修（教員研修・事務職員研修）」に区分分けを行っている。基盤整備の活動として、教職員研修等の情報管理で得られた情報をもとに、各研修が「基盤研修」「管理研修」「発展研修」「職域別研修（教員研修・事務職員研修）」のいずれに該当するかを区分分けし、過年度の情報も含めて、経年評価表として一覧を作成した。今年度は直近 3 年間で実施した研修を対象に行い、各区分の研修が網羅的に実施されていることを確認した。